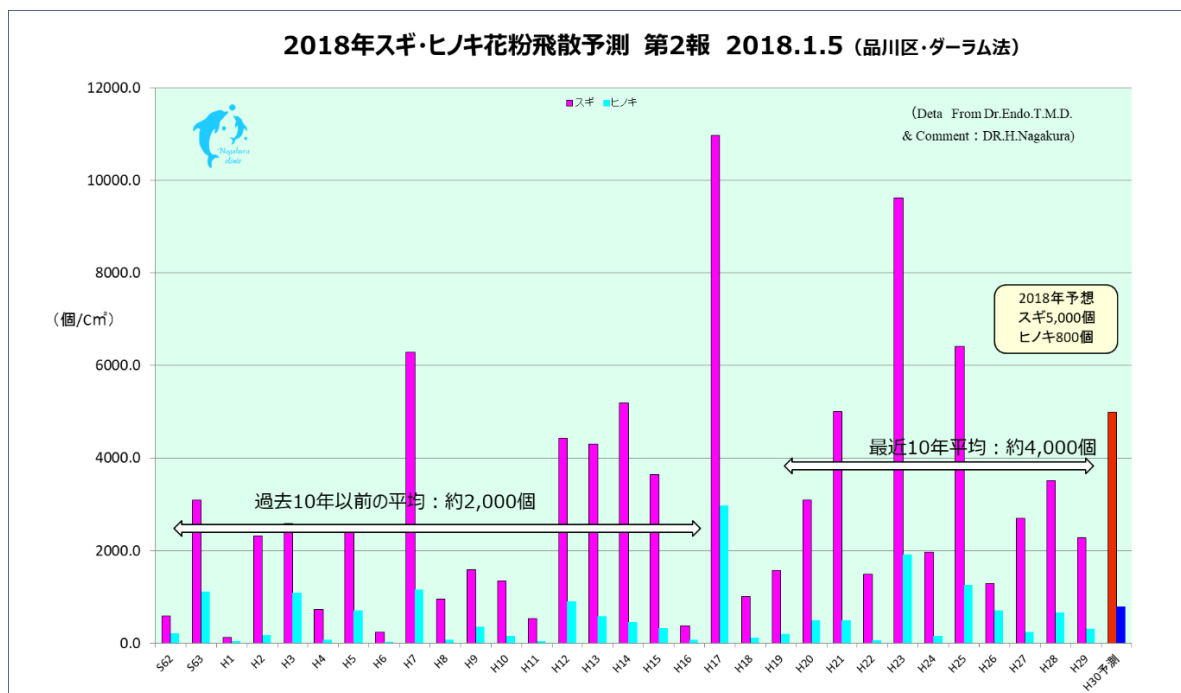


【2018年スギ・ヒノキ花粉飛散予報 第3報】2018.1.6



1、スギ・ヒノキ花粉総飛散量(ダーラム法)

【飛散予報】

昨年(2017年)の気象は、東日本は8月の日照時間が少なかったもの、7月は平均気温が高く、日射量が多かったことの影響を受け、スギ・ヒノキの雄花の発育は良く、2018年春は、南関東でも「昨年よりかなり多い」花粉飛散が予想されます。飛散数予測は、都内で、約5,800個(前年比150%)が見込まれます。

昨年(2017年)関東での平均花粉飛散は例年の約0.6倍と少なかったもの、都内の花粉数は3,948個と例年の0.9倍と都心での花粉飛散は多い不思議な現象が起きました。今春は都内で約5,800個という花粉数は、昨年の1.5倍、北関東は特に多く昨年の3倍をこえると予想される地域もあり、「かなり強い、手ごわい花粉シーズン」が来ると予想されます。

全国的に見ては、前年より多くなる見込みであり、東北南部から関東、東海にかけて花粉飛散量はかなり多くなると予想されます。

これまでの10年平均と比較しても、北陸で少なくなる地域があるもの、全国的に例年より多くなると予想されています。(参考データ: NPO 花粉情報協会)

【飛散開始日】

飛 2017 年秋の気温は前半に高く、11 月中旬から 12 月下旬にかけて例年より気温が下がり、この時期花粉は低温にされると休眠より早く覚醒するため、1 月からの気温が例年なみと予想されていますが、結果としては、2018 年のスギ花粉飛散開始は全国的に平年並みかやや早めとなり、都内の花粉飛散開始日は 2 月 10 日すぎと予想されます。

【初期療法について】

花粉の飛散してくる前から、早めに治療薬を使い始めて症状をなるべく出さない(程度を軽く、短くする)ことが可能です。

治療開始時期は、「飛散開始の約 1 週間位前から、あるいは、花粉を感じたらすぐ」を目安にして下さい。

【その他】

舌下免疫療法(SLIT)について

◆スギ花粉症治療薬の舌下錠『シダキュア』は 2017.9.27 承認されましたが

(https://www.nikkei.com/article/DGXLRSP458553_X20C17A9000000/)、

発売は 2018 年スギ花粉シーズン後と予想されます。

◆スギ舌下免疫療法(SLIT)の治療は、スギ花粉飛散時期には開始できません。次回は、今年のスギ花粉シーズンの終了しえた、2018 年 5 月中～下旬以降の開始可能となります。

(END)